



第三者保証

CONTENTS

トップコミットメント

事業戦略

私たちが目指す社会

NTTコミュニケーションズグループのサステナビリティ

私たちの事業を通じた社会課題の解決



社会



環境



人材



ガバナンス

第三者保証

企業情報



独立第三者の保証報告書

2024年12月5日

NTTコミュニケーションズ株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 小島 克重 殿

株式会社サステナビリティ会計事務所
代表取締役 福島隆史



1.目的

当社は、NTTコミュニケーションズ株式会社（以下、「会社」という）からの委嘱に基づき、女性管理者比率（2024年4月1日時点）単体所属（出向受け入れ含む）：10.5%、女性役員比率（2024年3月末時点）単体：12.9%、男性育児事由休暇取得率 単体所属（出向受け入れ含む）：116%、障がい者雇用率（2024年6月1日時点）単体：4.90%、社員エンゲージメント率 グループ*：59%、温室効果ガス排出量（スコープ1）1.0万t-CO₂e、（スコープ2マーケット基準）8.6万t-CO₂、（スコープ2ロケーション基準）20.5万t-CO₂、（スコープ3カテゴリ1,2,3,4,5,6,7,11,12,13計）221万t-CO₂e、再生可能エネルギー由来の電力使用量（率）2.6億kWh（56%）、廃棄物排出量23.9千t、水使用量42.2万m³（以下、総称して「パフォーマンス指標」という）に対して限定的保証業務を実施した。本保証業務の目的は、パフォーマンス指標が、会社の定める算定方針に従って算定されているかについて保証手続を実施し、その結論を表明することにある。パフォーマンス指標は会社の責任のもとに算定されており、当社の責任は独立の立場から結論を表明することにある。

*NTTコミュニケーションズ(株)、NTTコムエンジニアリング(株)、エヌ・ティ・ティ・コムチェオ(株)、(株)ドコモビジネスソリューションズ

2.保証手続

当社は、国際保証業務基準 ISAE3000 ならびに ISAE3410 に準拠して本保証業務を実施した。

当社の実施した保証手続の概要は以下のとおりである。

- ・算定方針について担当者への質問
- ・算定方針の検討
- ・算定方針に従ってパフォーマンス指標が算定されているか、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施

3.結論

当社が実施した保証手続の結果、パフォーマンス指標が会社の定める算定方針に従って算定されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。会社と当社との間に特別な利害関係はない。

以上